

イアン・ペイス ピアノリサイタル 2024

～現代ピアノニズムの此岸～

主催

Just Music in Koganei

後援

ブリティッシュ・カウンシル
一般社団法人英協

A. 両国公演

6.26(水)

会場：両国門天ホール 開演19時(開場18時 | プレトーク18時15分)

曲 | ドビュッシー：映像第2集 | ブーレーズ：ピアノソナタ第2番

稲森安太己：新作 | 星谷丈生：新作 | 今堀拓也：新作 | 津田宗明：新作

前売り(2,500円) | 当日(3,000円) ※終演後に小アフターパーティーあり

B. 小金井公演

6.27(木)

会場：小金井宮地楽器ホール(小ホール) 開演19時15分 | 開場18時45分

曲 | ベートーヴェン(リスト編)：交響曲第7番

ヴォルペ：ピアノソナタ第1番 | 津田宗明：Möbius(新作) | ほか

一般(2,500円) | 学生(2,000円) | 18歳未満(1,500円)

C. レクチャー

6.25(火)

会場：国立音楽大学 新1号館 地下030教室 開演18時15分 | 開場18時

「新自由主義とアイデンティティポリティクスの時代におけるイギリスのクラシック音楽と現代音楽の行方について」(通訳：津田宗明)

演奏：マイケル・フィニシー、ブライアン・ファーニホー、今堀拓也、津田宗明による作品

入場無料

ご予約 | お問い合わせ

koganeiculture@gmail.com

<https://justmusic6.peatix.com> (両国公演)

<https://justmusic7.peatix.com> (小金井公演)

Ian Pace



イアン・ペイス (略歴)

イアン・ペイスはロンドンに拠点を置くピアニスト・音楽学者。チェタム音楽学校、クイーンズ・カレッジ、ジュリアード音楽院にて学び、ジュリアードではバルトークの高弟であるジョルジュ・シャンドール氏に師事。その後カーディフ大学にて博士号を取得し、ロンドンを拠点にピアニスト及び音楽学者として幅広い活動を続けている。これまでに21カ国及び大多数のヨーロッパの主要な音楽祭にて演奏して来たペイス氏は膨大なレパートリーを持ち、特に20世紀以降の現代音楽に注力して来た。これまでにブライアン・ファーニホー、マイケル・フィニシー、クリストファー・フォックス、サム・ヘイデンなど300曲以上の世界初演を行っており、ファーニホー及びヘイデンの全集を含む10以上のCD録音がある。現在、ロンドン大学シティ校教授。研究領域は19世紀以降のピアノ音楽の演奏法、音楽史学、共産主義及びファシズム下における音楽、戦後のポスト前衛音楽、批判的音楽学、高等音楽教育についてなど。近年の著書には「ミニマル・ミュージックの音楽史学とアメリカ単一起源説へのルイ・アンドリーセンの挑戦」(ローズ・ドッド編「アンドリーセンへの手紙：その音楽活動の注解」(Lecturis社、2019年)所収)がある。その他、楽譜の編者・校訂や雑誌への寄稿(The Times Higher EducationやThe Criticなど)も精力的に行っており、音楽学者としても活躍している。

公開講座 | コンサート

- 2024.6.19(水) 同志社女子大学京田辺キャンパス 頌啓館ホール | 15:30~
- 2024.6.21(金) 福井大学文京キャンパス アカデミーホール | 19:00~
- 2024.6.24(月) 熊本大学黒髪北キャンパス 教育学部音楽棟 音楽ホール | 18:30~

会場アクセス

国立音楽大学 新1号館
(西武新宿線「玉川上水駅」徒歩7分)
東京都立川市柏町5-5-1



両国門天ホール
(JR「両国駅」西口より徒歩5分)
東京都墨田区両国1-3-9 ムラサワビル1-1階



小金井宮地楽器ホール
(JR中央線「武蔵小金井駅」南口駅前)
東京都小金井市本町6-14-15

